



かけはし

人は〇〇から学ぶ

校長 泉 和宏

先日のご案内の通り、津幡町では学習用タブレット端末を使った読書活動が3学期から始まりました。井上小学校では、司書の先生を中心にオリエンテーションをした後、学年に応じて段階的に導入をしています。簡単な操作でデジタルライブラリーを利用することができるので、子供たちにとっても楽しみです。先月号では4年～6年町生活状況調査で家庭学習やSNSについての項目について話をしましたが、今回は本についての項目の結果についてお伝えします。井上小学校では図書室を利用する児童も多く、毎日のように本を抱えて教室に戻る子供たちがたくさんいます。一方で1日のうちで全く本を読まない児童の割合が4割程度と昨年よりもやや上回りました。10人のうち4人が全く本を読んでいないということになります。町全体で比べても少し多い傾向でした。ある著名な方が、「人は3つのことから学ぶ」と述べています。その答えは、「本、旅、人」だそうです。旅は、とにかく出かけて視野を広げること（学校では体験学習等）、人は、学校では友達や先生、地域の方々、ゲストの方々との関わりだと思います。そして本は、豊かな情操を育み、新しい知識との出会いとなるものです。この3学期に津幡町デジタルライブラリーが導入されたことをきっかけに、子供たちには本をたくさん読んでほしいと思います。2月の全校集会でも全校児童に呼び掛けたいと思います。また、先日24日（金）5限目には、授業参観を実施することができました。寒い中、多くのご参加をいただき、いつも以上に張り切って学習に向かう子供たちの様子が見られました。その後の学年懇談会は、担任と保護者の皆様と直接お話をする貴重な時間でした。参加された保護者の皆様、ありがとうございました。3学期も2か月ばかりとなりましたが、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

子供の心のケアについて（心のサポート授業）

能登半島地震から1年以上が過ぎました。地震から1年以上たちますが、これから数年先も地震の影響は継続するものと思われます。能登のご親戚の方がいらっしゃるご家庭もあるかと思います。一刻も早く能登の全ての方に日常の生活が戻ることを願うばかりです。ご家庭でのお子さんの様子はどうでしょうか。学校では9月に1回目のサポート授業を行いました。2回目を本校のスクールカウンセラーである金木崇宏先生に下記の内容について1月20日、27日の2日間に授業をしていただきました。

- ① ストレスについて学んだことを思い出す
- ② 「こころと体の健康チェックシート」をやってみよう
- ③ この時期に起こりそうなこと 等

お子さんのことで心配なことや気になることがありましたら、担任までお知らせください。学校、家庭が連携し情報を共有することで、子供たちの心を守ることができます。よろしくお願いします。

◆◆◆◆転出予定があるときは、ご連絡を！◆◆◆◆

近々、他の小学校へ「**転校するかもしれない**」「**転校することが決まった**」といった場合は、すぐに担任にお知らせください。本校や転出予定校のクラス編制等の準備があります。**予定があれば、担任に必ずお伝えください。**



1～6年生各学年の縄跳び名人が技の紹介をしました。会場から「ワー！」と驚きの声もあがっていました。

毎年行われる南中学校の先生による出前授業の様子です。6年生は少し緊張しながらも、目をキラキラさせながら授業を受けました。

